

Pick up!

輝く男性の家事・子育て体験記

～僕の育児休業はこんな感じです♪～

会社員 A・K

現在、私の両親と妻と子どもたち（小1の長女、2歳の次女）と暮らしています。このたび三女が生まれたので、半年の育児休業を取得しました。

予定日よりだいぶ早く生まれたため、急な育児休業取得になりましたが、会社が了解してくれたのでよかったです。仕事の引継ぎをきちんとして。あとは会社が自宅から近いので、電話くれたらすぐ出ますからと。

実は出産を機に妻が勤めを辞めて収入が減りました。僕は育児休業給付金を受けています。これは助かりますね。半年間は67パーセント（半年～1年までは50パーセント）が雇用保険から出ますから。会社にもその面では迷惑をかけずに済む。



家事の分担は特に決めてないです。洗濯は、妻がやり方にこだわりがあるみたいで僕にはさせてくれない（笑）。だから、僕の役割は主に子どもと関わることですかね。たとえば、娘を風呂に入れて寝かしつける。長女は2段ベッドを買ったら一人で寝るといので買いました。もちろん上の段がいいと。お勧めですよ、勝手に寝てくれますから。だから寝かしつけは2歳の子だけなんです、こちらはしぶとい。僕の方が先に寝てしまうことも多いです。

仕事をしていたらイライラして、家事や育児について面倒くさいな、なんて思うこともあったんですが、育児休業を取ったら子どもにじっくり向き合えるのはいいですね。子どもたちがみんな女の子なんで、派閥が出来ないように、接する時間がある今のうちに私の方に取り込もうとしています（笑）。

今は子どもの保育園への送り迎えをしたり、参観日や懇談、運動会などの保育園や学校の行事。あと地域行事などに積極的に参加しています。仕事をしていると忙しくてなかなか参加できなかった世界ですから。子どもと一緒にいろんな行事やイベントに参加する時には幸せを感じますね。仕事復帰後もできるだけ続けようと思っています。ただ、保育園の送り迎えや参観日や懇談に男性がほとんどいない。少し気まずいですが、気にしちゃうられませんよね。でも、もう少し男性が育児に関わりやすい社会になればいいなと思います。



(平成28年12月5日作成)